

令和2年度 学校評価 自己評価書（前期）

1 学校の重点目標

- 自ら進んで学習し，確かな学力を身に付けた児童を育成する。
- 元気よくあいさつや返事ができ，履物をそろえることができる児童を育成する。
- 進んで運動し，最後まで粘り強くやり抜く児童を育成する。

2 課題と改善策

	項 目	平均	評価結果と改善の方策
確かな学力	1 分かる授業	2.9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の実態を把握し，指導方法を工夫改善するとともに ICT を効果的に活用していきたい。 ・ 計画的，継続的に学力補充を行い，基礎学力の定着や基本的事項の習得を図る。 ・ 家庭と連携して家庭学習の仕方や与え方の工夫改善に取り組んでいる。
	2 基礎・基本の定着	2.9	
	3 家庭学習の習慣化	2.9	
豊かな心	1 あいさつ・返事の指導の徹底	2.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の目を見て，元気よく気持ちのよいあいさつや返事ができるように指導する必要がある。 ・ 靴箱にかかとをそろえて入れるよう継続的に指導している。 ・ ふわふわ言葉や相手の気持ちを考えた正しい言葉遣いをするように指導している。 ・ いじめの早期発見と不登校傾向児童への働きかけを行っている。
	2 履物の整理整頓	2.5	
	3 思いやりのある言葉遣いの指導	2.5	
	4 いじめ・不登校の取組	3.2	
保健体力	1 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底	3.7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3密（密閉，密集，密接）を避ける工夫を行いながら，教育活動を実施している。 ・ 給食の時間をはじめ，各教科等で食に関する指導を行っている。 ・ 縄跳びの時間や回数目標を立て，朝の体力づくりや体育の時間に取り組んでいる。
	2 給食指導の徹底	3.4	
	3 一校一運動（縄跳び）の推進	2.8	
安全指導	1 廊下歩行の指導の徹底	2.2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廊下歩行の掲示物をする事で走らない指導を徹底した。 ・ 避難訓練で「おかしも」を守りながら，避難行動が取れるようになりつつある。 ・ 日常的な点検を行い，環境維持や改善に努めている。
	2 避難行動の指導の充実	3.7	
	3 施設の整備	3.7	
働き方改革	1 「1Action」の取組	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週金曜日を定時退校日に設定して勤務時間終了後，速やかに退校するようにしている。 ・ 業務のスキルアップと効率化を念頭に置き，業務の推進を図っている。
	2 「1Try」の取組	3.0	

3 次学期に向けての取組

- ドリルやかごしま学力向上支援Webシステムの評価問題等を活用し，基礎学力の定着を図る。
- あいさつ・返事，履物そろえ等の基本的な行動が自らできるように指導の徹底を図る。
- 教職員の意識改革と業務の効率化をより一層推進していく必要がある。